

不適合情報

2021年1月27日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	所内用空気圧縮系からのバックアップ弁作動試験において、計装用圧縮空気系バックアップ弁の作動圧力値が管理値を逸脱していることを確認した。当該計器を点検・修理。	2021/01/22	
2	5号機	海水熱交換器建屋海水ストームドレン処理系サンプ液位の異常を示す警報が発生し、液位計検出スイッチの動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	2021/01/22	
3	6号機	原子炉建屋2階(管理区域)で作業に従事していた協力企業作業員の線量日報確認時、作業エリアのβ線線量当量率が0.01mSv/h未満にもかかわらず、β線0.1mSvの記録があることを確認した。同じ作業に従事していた作業員の線量計測値にはβ線の記録はなかったことから、当該作業員の線量を評価し修正。なお、当該作業員が使用していたγβ線用警報付ポケット線量計の使用を禁止し点検・修理。	2021/01/18	
4	6号機	原子炉建屋最上階(管理区域)で作業に従事していた協力企業作業員が、管理区域からの退域時にPHSおよびカメラの汚染検査を行ったところ、それぞれのストラップに約8.8Bq/cm ² および約2.2Bq/cm ² の汚染があることを確認した。当該ストラップを廃棄。なお、作業エリアの作業前後における汚染が拡大していないことを確認済み。携行品持ち込み時の養生徹底の再指導を実施。	2021/01/22	
5	7号機	改良型制御棒駆動機構の作動試験時、205本のうち1本の制御棒を全引き抜き状態から挿入したところ、制御棒操作監視系に制御棒の固着を示す警報が発生した。当該事象の原因を調査。	2021/01/23	